

第40回

全日本教職員連盟教育研究全国大会（宮崎大会）資料

令和5年8月5日(土)・8月6日(日)

第3分科会 道德教育

道德科におけるタブレットを活用した指導方法の工夫



真岡鐵道（真岡市）



提案団体 栃木県教職員協議会
栃教協教研推進委員会 教員部

宇都宮市立横川東小学校 河原 大輝
茂木町立茂木小学校 若林 真帆



第40回教育研究全国大会 (宮崎大会)



第3分科会 道徳教育

道徳科における タブレットを活用した 指導方法の工夫

夢をもつ

子供のために



栃教協教研推進委員会



教員部



研究主題について



道徳科における指導と評価の一体化について

児童生徒の道徳性に係る成長の様子・過程を継続的に把握し、指導に生かす

評価シートの活用

タブレットの活用

児童生徒の変容を捉える

指導の改善を図る

児童生徒の道徳的価値の理解の深まり



研究主題について



質の高い多様な指導方法について

読み物教材の登場人物への
自我関与が中心の学習

問題解決的な学習

道徳的行為に関する体験的な学習



研究主題について



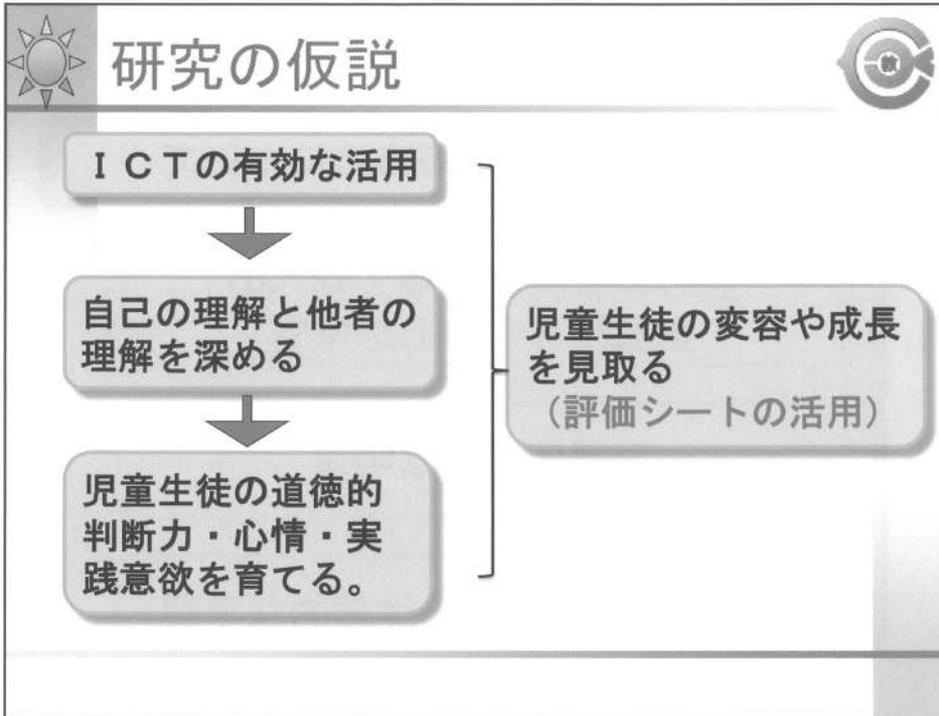
登場人物への自我関与について

児童生徒が登場人物に自分を投影して考えられるようにする

タブレットの効果的な活用

登場人物を自分に置き換えて
考えようとしているか

友達の意見を参考にしながら、
多面的・多角的に考えようとしているか



研究の内容

1 評価シートについて



評価シートについて



見取の視点の設定

(道徳教育に係る評価等の在り方に関する専門家会議より)
H28年7月

- ① 意欲的に考えている
- ② 登場人物を 自分に置き換え考えようとしている
- ③ 友達の意見を参考にしながら 多面的・多角的に考えようとしている
- ④ 今までの自分を振り返り これからの自分の生き方について考えようとしている



評価シートについて



No	氏名	性別	見取の視点	年道徳評価シート													
				番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
				番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
1	橋本太郎	男	○	番号	B0	A4	C14	C15	C17	D20	E7	C18	B8	B10	C12	D19	C18
				指導内容
				主題名
				資料名
7		女	○														
8		男	○														
9		女	○														
10		女	○														
11		男	○														
12		女	○														
13		女	○														
14		男	○														
15		男	○														

見取シート

個票

反映される



研究の内容

2 タブレットの活用



使用したタブレット端末やアプリケーション



i Pad	Chrome book	Arrows tab
Google Forms	学びポケット	MetaMoji
ジャムボード	スクールタクト	Google Forms
ロイロノート	Google クラスルーム	teams
オクリンク	スカイメニュー	
	ジャムボード	
	オクリンク	



事例① (Google Forms)



Google Forms

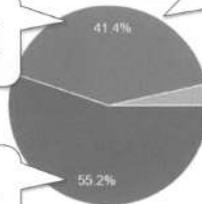
小5「うばわれた自由」

○事前アンケート&スプレッドシート

あなたは自由を感じていますか？
29件の回答

アンケート集計と同時に一覧表ができるので、作成の手間が省ける。

「自由」についてのアンケートを事前に実施し、授業の初めに提示



- はい
- そこそこ
- いいえ

スプレッドシートが手元にあると、指名に役立つことができる。



児童の変容



「自由」について考え方の違いを対比させた板書



心情円グラフを用いて、自由を求める気持ちを表す。



事例②（オクリンク）



オクリンク

小4「金色の魚」

○ペアや全体での共有

ペアでの共有



全体での共有



児童の変容



- ・場面図のスライドを何度も見返しながら、金色の魚の心情を考えようとする児童が見られた。
- ・言語表現が苦手な児童も、オクリンクのツールを使い、自己の心情を表現することができた。
- ・タブレットや大型テレビに友達の考えが投影され興味をもって考えを聞こうとする様子が見られた。

事例③ (ロイロノート)

ロイロノート

○アンケートの回答・集約



親切について 回答者数 12

グラフ 印刷 集約結果 作成者と先生のみ表示 回答者名 作成者のみ表示

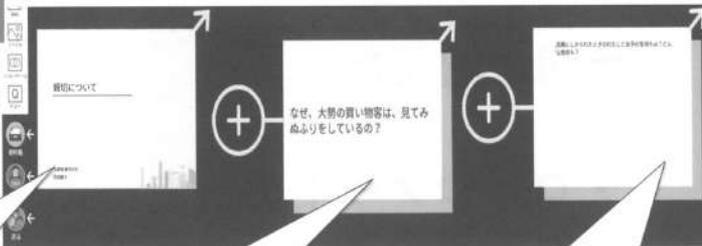
【1】自分は親切をしたことがありますか？

はい 12 いいえ 47

事例③ (ロイロノート)

ロイロノート

○アンケート以外の使い分け



① 「親切」について導入時にアンケートをとり掲示。

② 話し合いをさせたいときには、発問のみをテレビに映す。児童のタブレットには送信しない。

③ 記入させるものは、発問の下に記述欄を設ける。この資料は児童に送信する。

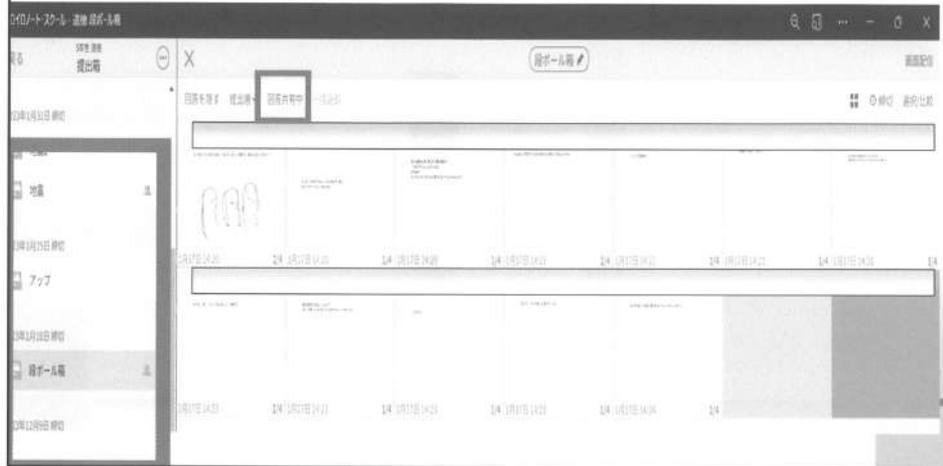


事例③（ロイロノート）



ロイロノート

小5「くずれ落ちた段ボール箱」(親切・思いやり)



活用の成果



- ・ 板書量が減った結果、机間支援の時間が増えた。

- ・ ロイロノートの共有機能で友達の意見を確認することができ、多様な考えに触れる機会が容易になった。

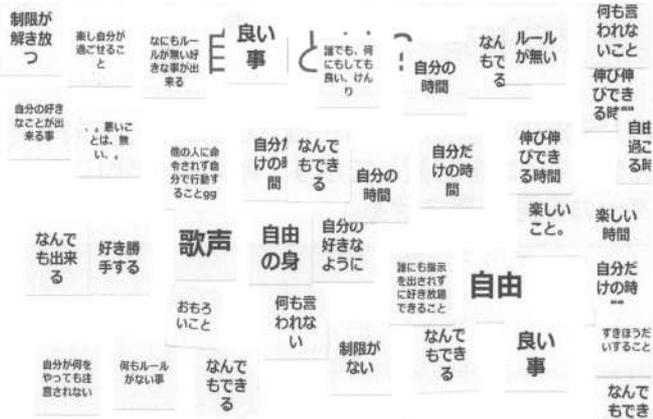


事例④（ジャムボード）



ジャムボード

○KJ法として活用



児童の変容



- ・ 導入時では、価値への方向付けを図り多くの意見を挙げる事ができた。
- ・ 口頭で発表することが苦手な児童も、意欲的に参加できた。
- ・ 導入時の考えと終末時の考えを比較し変容を振り返りに書く事ができた。

事例⑤ (スカイメニュー)

スカイメニュー

○意見の共有

○「学校のきまりはあったほうがよいか」に対する自分の考えを、マーカを配置して示す。考えの変化に応じて何度でもマーカを再配置させる。

○立場が明確に分かり、一覧にすると比較しやすい。

自我関与に重点を置いた授業の工夫

小2「きまりのない学校」

○考えの揺れ動きを可視化

○指定した期間内でどれだけマーカの位置が変わったかを円の大きさ・色で表示することができ、把握しやすい。

○マーカの軌跡も記録されているため、考えの揺れ動きが分かる。コメント欄には回答の理由や意見を記入することができ、交流しやすい。

小 ← 変化 → 大



児童の変容



きまりがなければすきなことができる。自由に遊べる。

きまりがないと学校がまとまらない。
好き勝手やる人がいると嫌な気持ちになる人もいる。

きまりはみんなが気持ちよく過ごすためにある。
これからきまりを守っていきたい。

- ・授業のはじめと終わりでの考えの変容が児童自身でも感じることができた。
- ・視覚的に友達の考えと比較することができるため、スムーズに交流することができ、深い学びにつながった。



事例⑥ (MetaMoji)



MetaMoji

〇ワークシートの配付・
全体共有

〇紙と鉛筆のように自由自在に書き込めるだけでなく、手書きで書いた文字を活字に変換できるので、意見や考えが表現しやすい。



〇ワークシートを一覧表示し全体共有することで、友達の考えと自分の考えを比べることができ、価値への方向付けを図ることができた。また、気持ちや考えを図やシートの色で表し、気持ちや考えが変わった時に、図の大きさやシートの色を変えられたことで、児童の変容を捉えられることができた。



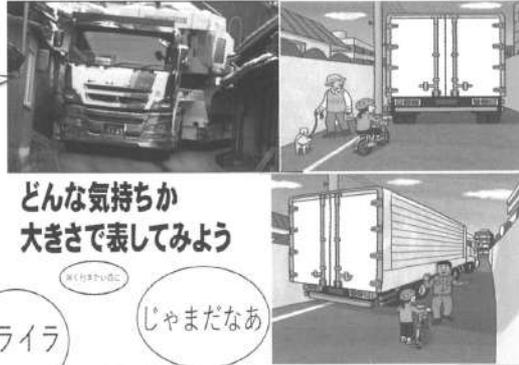
自我関与に重点を置いた授業の工夫



小5「運転手さんのひとこと」

○教材の提示を工夫

○画像のトラックを提示して学校周辺の様子を想起させた上で、題材の場面絵を提示したことで、主題をより身近に感じさせることができた。



○場面ごとに気持ちを丸で表し、その大きさを丸の大きさとリンクさせることで、自分の気持ちを整理することができた。

イライラ

じゃまだなあ



児童の変容



○道徳的価値の深まり

やさしい人だな。いい人だな。うれしかった。



また会えたらお礼を言いたいな。
またいつか会えたらいいな。



私もあんな気遣いができる人になりたい。
私もあんな優しい人になりたいです。
おかげでイライラしている自分に気づけました。

私も自分の小さなひとことで他人に大きな喜びや感動を与えられる人になりたい。





事例⑦ (スクールタクト)



スクールタクト

○心情の変化・主人公の気持ちを表現する際に使用

- ・個人→全体共有がしやすい。
- ・短時間で意見交換ができる。
- ・グループや全体で、同じスライドに書き込める。

共同閲覧・編集モードの変更

- 共同作業OFF
他の人のキャンパスは表示できません
 - 共同閲覧モード
他の人のキャンパスを表示できます
 - 共同編集モード
他の人のキャンパスを編集できます
- キャンセル OK

成果

- ・他にも同じ考えがいることが分かると安心し、自信をもって考えを表現できる。
- ・児童の心情の変化が読み取りやすい。



授業実践について



小2「ともだちやもんな、ぼくら」

自分が主人公なら、友達を助けに行くか行かないかを心のバロメーターで表現する。はじめを黄色の矢印、2回目を青の矢印で表し、気持ちの変化を見取りやすくした。



「ぼく」はどなりゆうで、マナブに「いこうか、ヒトシをたすけに。」といったのでしょうか

「ぼく」はどなりゆうで、マナブに「いこうか、ヒトシをたすけに。」といったのでしょうか

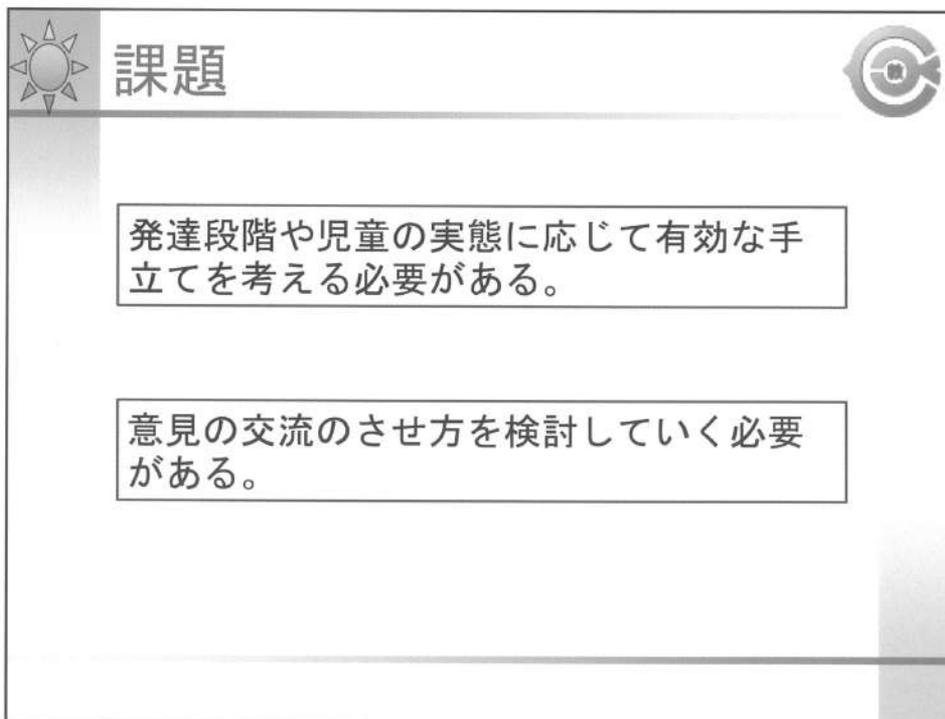
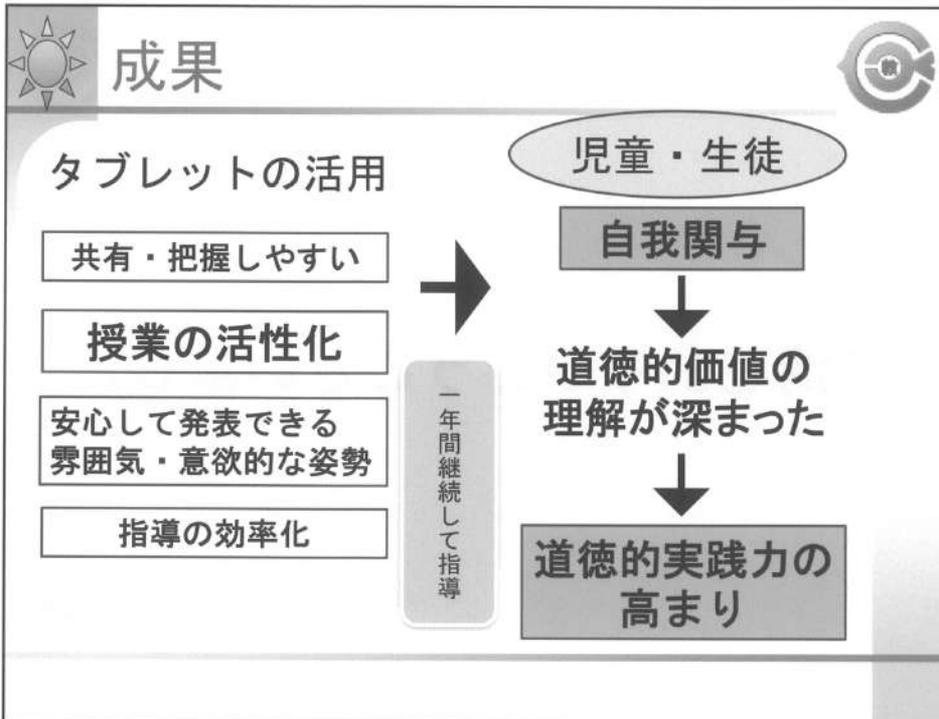
「いこうか、ヒトシをたすけに、

ぼくたちは、たいせつなたいせつな友だちだ

「いこうか、ヒトシをたすけに、

じぶんたちもわるいことをしていた

友だちを助けに行くこと決めた主人公の気持ちを吹き出しで表した。他の児童の回答も自由に閲覧できる時間をとり、全体に共有した。





ご清聴ありがとうございました

栃教協教研推進委員会教員部

地 区	氏 名	勤 務 校 等
宇 河	宮 田 智 媛	今 泉 小
上 都 賀	板 垣 大 史	轟 小
芳 賀	若 林 真 帆	茂 木 小
下 都 賀	秋 山 実	石 橋 中
塩谷南那須	荒 木 建 人	七 合 小
那 須	○ 高 山 千 春	塩 原 小 中
安 足	川 村 彩 美	田 沼 東 中
担当副会長	○ 宮 田 裕 之	乙 女 小
担当理事	中 村 円 香	戸 祭 小
〃	河 原 大 輝	横 川 東 小
〃	大 島 順 子	石 川 小
〃	◎ 渡 邊 一 利	家 中 小
〃	草 薙 雅 浩	山 辺 小

◎印：部長 ○印：副部長

令和5年8月5日

栃木県教職員協議会

会長 熊 倉 孝 郎

〒320-0066 宇都宮市駒生町1-1-6

栃木県教育会館館内

TEL 028-622-6977

FAX 028-622-6970

E-mail info@t-t-c.org

